

新津の巨樹・名木⑤



北潟の大ゆずりは (大譲葉)
(市の指定文化財)

北潟の志田繁男氏宅母屋の東側に、譲葉の巨木があります。この大譲葉は幹周りが2m以上の古木ですが、全体に枝葉がよく繁っているため若々しいのです。譲葉の多くは、巨木になると幹が空洞になるものが多いのですが、樹齢250年以上と推定されるこの譲葉はそれが見あたりません。

譲葉は若葉が伸びてから古い葉が落ちるのでその名があり、親が成長したわが子に後を譲るのに例えてめでたい木とされ、各家庭に多く植えられています。しかし若木がほとんどで、大木は北潟、大鹿、小戸下組にそれぞれ1本ずつしか確認されていません。幹周りが2mを越える譲葉は珍しく、市内では北潟の大譲葉1本のみです。

新津市の人口

男	31,847 (+ 12)	} 4月30日現在 ()内は前月比			
女	34,208 (+ 35)				
計	66,055 (+ 47)				
世帯数	18,632 (+ 63)				
4月中の動き					
出生	29	死亡	37	転入	333
転出	278	結婚	37	離婚	5



を尻目に、極彩色の渦にもぐり込み、我が娘の品定めをせずにいられます。お祝いのチュウリップを持って帰って来た娘は、友人達にはめられたと満足の様子。あゝ良かった、天国の母も喜んでることだろうと肩の荷が降りた思いでした。実は、この振袖は六十五年前の母の花嫁衣裳だったのです。

幼い私にも裕福に育った母のたんすがだんだん空になっていくのが分かりました。でもこの花嫁衣裳だけは何としても手放すまい、この娘がお嫁に行く時、着物がなかったらどうしよう、と母が必死になって守った着物。因に私は一人娘です。ところが二十五年前、親不孝者の私は、母がおすおすこの着物を着て欲しいと

このバトンを滝谷本町の伊藤直さんにリレーします。

随想

(253)

*このコーナーは、寄稿者が次の寄稿者を紹介して随想をリレーしていくコーナーです。

振袖

堀川 悠紀子(秋葉2)

五月三日、二女が成人式を迎えました。二人で五時起きをして二時間半、美容院で大騒ぎ。さあ出来上がり。何てきれいなんだろう。うちの娘が一番、感激で胸がいっぱいでした。いざ、市民会館へ。そこはすでに晴着でビシッと決めた新成人で溢れかえっていました。あきれ顔の夫

時は第二次大戦も終盤、敗戦の色も濃く、命をつなぐため、雑草や小糠まで食べなければならぬ最悪の食糧事情になっていました。父の転勤のために来た五泉は頼る人もなく、そのうえ、大勢の子供を抱え、母は着物や帯を持っは、米や芋と交換しに近郷の農家に通いました。

言った時、あっさり断ったのです。当時流行り始めた白いウエディングドレスに目がくらんでいたからです。悔んだのは二人の子の親となり、母が亡くなった後の事です。由于しの度胸が痛みました。それが二年前のある日、二女が見て、是非このきれいな着物を成人式に着たいと言出した時、余りのうれしさに我が耳を疑ったほどです。

娘の成人式は、私にとっても思い出深い節目となりました。同時に着物一枚に必死になつたり、道端の草まで食べなければならぬつらく苦しい日々が再び来ないようにと、折らずにはいられ

お買物、ご用命は市内で

安心 ネットワーク

有限会社 樋口保険企画
☎(0250)22-6774
〒956 新津市金沢町3丁目7番20号
ファクシミリ (0250) 24-9110

安心を ネットワークする 安田火災海上 東邦生命保険
JAF alico アリコ ジャパン ORIX オートリース

6月の補聴器無料相談会

2時・16時・23時・30時の午前11時から12時まで

新津市福祉法指定店

メガネ・補聴器

野本

新津市本町3-8-4 TEL.0250(22)2556